

個人質問

議会事務局 処 理 欄	令和4年11月15日15時42分 受付
	質 問 順 位 第 9 番

武豊町議会議長 石原 壽朗 殿

武豊町議会議員 青木 宏和

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和4年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
<p>1.ごみ処理基本計画について</p>	<p>【趣旨説明】 平成27年8月に「武豊町ごみ処理基本計画」が改定され、ごみ処理への取り組みの基本的な方向性やごみ減量と資源の有効活用ならびに環境にやさしいごみ処理体制の確立が示されました。 近年においては、資源・エネルギーや食糧需要の増大、廃棄物発生量の増加が世界全体で深刻化しており、持続可能な形で資源を利用する「循環型社会」への移行が求められています。 本町では、令和4年2月より「いちほら資源回収エコステーション」が供用開始し、令和4年4月より、半田市・常滑市・南知多町・美浜町・武豊町による知多南部広域環境センター「ゆめくりん」が、供用開始され、楽しみながらごみや環境のことを学んだり、暮らしに役立つエコな情報交換をしたりできる環境プログラムなどを行っています。 また、クリーンセンター常武では、ごみ処理施設解体工事が進められ、跡地利用として「武豊町リサイクルセンター（仮称）」の整備が予定されています。 平成27年8月に改定された「武豊町ごみ処理基本計画」とは、状況が大きく変化しており、早急に見直しをする必要があると考えます。 そこで、以下のとおり質問させていただきます。</p> <p>【質問事項】 ①家庭系ごみの1人1日あたりの排出量の5年間の推移と評価は。 ②家庭系ごみのうち資源が占める割合の5年間の推移と評価は。 ③令和3年4月1日より「もやさなければならないごみ」の指定袋が有料化されたが、その歳入は。また、住民にはどのように還元されたのか。 ④現在のエコステーションについて町はどのように評価しているのか。 ⑤「武豊町リサイクルセンター（仮称）」の最新の概要は。</p>